

仕様書

1. 件名

AED のメンテナンスリース

2. 目的

本件は、事業所における傷病者への救急対応として、心停止を予防し、救命率を上げるため、AED をメンテナンスリースするものである。

3. リース期間

令和 8 年 4 月 1 日（水）～令和 13 年 3 月 31 日（月）

4. 納品場所

千葉県千葉市稲毛区穴川 4-9-1

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構（以下「QST」という。）

千葉管理部庶務課

敷地内 5 箇所（別紙参照）

5. 数量

5 式

6. 機器仕様

下記の要件を満たすこと。

○本体

- (1) 蓋を開けると自動で電源が入ること。
- (2) 音声ガイド及び液晶モニターは日本語とし、操作確認が容易であること。
- (3) 心肺蘇生終了後、短時間（10 秒以内程度）で解析及び充電を完了し、短い中断時間で 2 回以上電気ショックが可能であること。自動ショック機能を有することが望ましい。
- (4) 電極パッド装着の指示をランプ等で通知できること。
- (5) 本体・電極パッド・バッテリーの異常状態をランプ等で通知できること。
- (6) 電極パッドの断線、バッテリー、各種回路等のセルフテスト機能を有すること。
- (7) IP66 に準拠した防塵性と防水性を有すること。
- (8) プロトコルは最新の JRC 蘇生ガイドラインに準拠していること。
- (9) 本体は未使用新品で使用可能期間がリース期間を上回ること。
- (10) 日本国内で販売され納入実績がある機種であること。
- (11) 少なくとも守衛所に設置する 1 台は、小児（未就学児）対応モードの切り替え機能を

有すること。

○付属品

- (1) AED 本体及び予備の電極パッドを収納できるキャリングバッグ
- (2) 成人・小児共通の使い捨て電極パッド 2 枚（本体常時接続用、予備用）
- (3) バッテリーパック

7. 保守仕様

下記の要件を満たすこと。

- (1) 年に 1 回以上定期点検を実施することとし、実施日は事前に QST と協議すること。点検実施後は報告書を提出すること。
- (2) 不具合や故障が発生した際は、速やかに交換・修理を行うこと（原則として平日 9：00～17：00）。修理の際は代替品を無償で貸し出すこと。交換・修理実施後は報告書を提出すること。
- (3) 電極パッドやバッテリーパック等の消耗品を推奨交換時期に交換を実施することし、実施日は事前に QST と協議すること。交換実施後は報告書を提出すること。
- (4) AED 使用時には、電極パッドやバッテリーパック等の消耗品の交換を速やかに実施することとし、実施日は事前に QST と協議すること。交換実施後は報告書を提出すること。
- (5) 機器仕様を満たすために必要と考えられる保守業務を行うこと。
- (6) 納入時には取扱説明を実施すること。
- (7) 梱包材の回収と廃棄物の適切な処理を行うこと。
- (8) 契約期間満了後の機器返却及び処分等については責任をもって行うこと。
- (9) 設置場所が環境要件を満たしていないと判断した場合は、設置場所について QST へ提案すること。
- (10) 上記にかかる部品費用及び作業費用等は、全て契約金額に含めること。

8. 提出物

○納入時

- (1) 取扱説明書 1 部（薬機法上、添付が求められている文書を含む）
- (2) 納品書 1 部

○毎月

- (1) 請求書
- (2) 7.保守に係る報告書（実施月に限る、1 部）

9. 検査

○納入時

納入完了後、リース機器が所定の要件を満たしていること及び 8.に示す提出物の確認をもって検査合格とする。

○毎月

毎月末、機器仕様及び保守業務が所定の要件を満たしていること及び 8.に示す提出物の確認をもって検査合格とする。

○リース期間満了後

リース期間満了後、QST が、リース機器の撤去を含めた必要な業務が全て行われたことを確認したことををもって検査合格とする。

10. グリーン購入法の推進

- ①本契約において、グリーン購入法（国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律）に適用する環境物品（事務用品、OA 機器等）の採用が可能な場合は、これを採用するものとする。
- ②本仕様で定める提出図書（納入印刷物）については、グリーン購入法の基本方針に定める「紙類」の基準を満たしたものであること。

11. その他

- ・納入日時は QST 担当者と調整の上、決定すること。
- ・本仕様書に記載されている事項及び本仕様書に記載のない事項について疑義が生じた場合は、QST と協議の上、その決定に従うものとする。
- ・リース業者は「高度管理医療機器等販売業・貸与業」の許可を受けていること。
- ・受注者は、リース機器の納入日時を事前に QST と調整し、賃貸借期間の開始日から QST がリース機器を十全に利用できるよう努めること。

（要求者）

部課（室）名：千葉管理部 庶務課
氏 名：土居 恭子

量子科学技術研究開発機構 千葉地区構内図

